

2019年12月23日

各 位

## 東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターティングパートナーに決定！

当社（社長：大田 勝幸）は、公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会と、「東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターティングパートナーシップ契約」を本日締結しましたので、お知らせいたします。これにより、当社は、オリンピックおよびパラリンピック双方の聖火リレーサポーターティングパートナーを務めることとなります。

東京 2020 パラリンピック聖火リレーのコンセプト「Share Your Light / あなたは、きっと、誰かの光だ。」には、「新たな出会いから生まれる光を集めて、みんなが調和し、活かしあう社会を照らし出そう。」という想いが込められています。こうした想いは、当社がこれまでパラリンピックスポーツ支援を通して取り組んできた、社員一人ひとりがダイバーシティ&インクルージョンの重要性を理解して、相互に尊重し、成長しあう企業風土の醸成にまさに通じるものです。

また、東京 2020 オリンピック聖火リレーに続き、パラリンピック聖火リレーにおいても、当社のグループ会社である ENEOS グローブが聖火リレートーチにガスを供給することが決定しております。グループを挙げて、東京 2020 パラリンピック聖火リレーの盛り上げに貢献してまいります。

当社は、2015年3月18日に東京 2020 スポンサーシップ契約を締結して以来、東京 2020 ゴールドパートナー（石油・ガス・水素・電気供給）として、「ENERGY for ALL」を合言葉に、すべての人に「熱いエネルギー」をお届けする様々な活動を展開してまいりました。東京 2020 聖火リレーのサポーターティングパートナーとして、東京 2020 大会の成功に向けより一層多くの活動を展開し、多くの方々に夢と感動を届けてまいります。

<公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会会長 森喜朗氏>

JXTGエネルギー株式会社を東京 2020 オリンピック聖火リレーに引き続き、東京 2020 パラリンピック聖火リレーのサポーターティングパートナーとしてお迎えできることとなりました。

東京 2020 パラリンピック聖火リレーは、原則として「はじめて出会う3人」がチームになってリレーを行います。東京 2020 パラリンピック聖火リレーと東京 2020 オリンピック聖火リレー、内容の異なる2つの聖火リレーのサポーターティングパートナーとして、また聖火リレートーチへのガス供給にご協力いただきながら、東京 2020 大会に向けた機運が醸成していくことを期待しております。



## とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

< J X T G エネルギー株式会社代表取締役社長 大田勝幸 >

当社は、ダイバーシティ&インクルージョンの推進のもと、障がい者スポーツ団体への協賛や社員の応援観戦・ボランティア参加等を通じ、パラリンピックスポーツと交流を深めてまいりました。

この度、東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターリングパートナーとして、多様性が活かされる社会の発展に貢献できることを大変光栄に思います。日本中へ記憶に残る感動をお届けできるよう「ENERGY for ALL」の合言葉のもと、パラリンピック聖火リレーを盛り上げてまいります。

<参考 東京 2020 パラリンピック聖火リレーのエンブレム・トーチ・ユニフォーム >

詳細は、東京 2020 公式ウェブサイトをご覧ください。<https://tokyo2020.org/jp/special/torch/paralympic/>



画像提供 : Tokyo 2020



とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**

<参考 当社のパラリンピックスポーツ盛り上げ施策>

(1) 障がい者スポーツ団体および大会への協賛



(一社) 日本車いすバスケットボール連盟



(一社) 日本身体障がい者水泳連盟  
日本パラ水泳選手権大会協賛



(一社) 日本身体障害者スキー協会  
全国身体障害者スキー大会協賛

(2) 社員の応援観戦サポーター

パラリンピックスポーツ応援に参加する社員を「応援観戦サポーター」と命名し、積極的に参加を募っています。パラリンピックスポーツ大会のボランティアも多数の社員が参加し、パラリンピックスポーツを盛り上げています。



とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**

### (3) 各種イベントでのパラリンピックスポーツ盛り上げ

各種イベントで、パラリンピックスポーツの理解を深める様々な企画を展開しています。



ENEOSブースでの車いすバスケ競技体験 (左: 500 Days to Go! フェスティバル (横浜市)、右: 東京2020 Let's55 with すみだ)

### (4) JXTGエネルギー東京2020パラリンピック応援クリック募金

当社ホームページ上の「クリック募金ページ」で「募金ボタン」をクリックすると、皆様に代わり、当社が1クリック1円をパラリンピック競技団体へ寄付します。

[https://www.no.e.jxtg-group.co.jp/company/csr/click\\_sports/index.html](https://www.no.e.jxtg-group.co.jp/company/csr/click_sports/index.html)

JXTGエネルギー東京2020パラリンピック  
応援クリック募金  
~ みんなでパラリンピック競技を応援しよう! ~  
IBSA ブラインドサッカーワールドグランプリ 2020  
— 募金期間: 10月1日~12月31日 —  
大会は2020年3月16日  
~3月21日開催!  
現在の寄付総額 **290,388 円**  
東京2020パラリンピックに向けて、JXTGエネルギーが皆さまに代わって1クリック1円を特定非営利活動法人 日本ブラインドサッカー協会に寄付いたします。  
募金は約一人様1日1回のみ有効です。  
ここをクリックして  
応援!  
JXTGエネルギーは、東京2020パラリンピックのゴールドパートナー (石油・ガス・水素・電気供給) です。



とどけ! 熱いエネルギー **ENEOS**

(5) 障がい者スポーツアスリートを応援！『ENEOSおりがみプロジェクト』

東京 2020 パラリンピックを目指す選手に、皆さまの熱い応援をハート型の折り紙にのせて届ける当社のプロジェクトです。東京 2020 大会関連イベントのENEOSブースにて、多数の来場者に応援メッセージをいただいています。



以 上

添付資料：公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会プレスリリース



とどけ! 熱いエネルギー ENEOS

公益財団法人東京オリンピック・パラリンピック競技大会組織委員会

<Tokyo 2020.NEWS-2019-425>

2019年12月23日

## ＪＸＴＧエネルギー株式会社との 「東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターシップ契約」 締結について

東京 2020 組織委員会は、以下のとおり、東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターシップ契約を締結しましたので、お知らせします。

### ■ 契約内容

東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターシップ契約

### ■ 契約の相手方

会社名：ＪＸＴＧエネルギー株式会社

本社：東京都千代田区

代表者：代表取締役社長 大田 勝幸（おた かつゆき）

### ■ 東京 2020 パラリンピック聖火リレーの主な貢献内容

聖火リレートーチで使用するガスの供給

### ■ 東京 2020 パラリンピック聖火リレーサポーターシップパートナーの主なスポンサー権利

呼称・マーク類・関連素材使用权／リコグニッションプログラム／商品・サービスのサプライ機会  
／マーケティングサポート等

### ■ 東京 2020 パラリンピック聖火リレーパートナーシップ契約について

東京 2020 パラリンピック聖火リレースポンサーシッププログラムは 3 つの階層で、プレゼンティングパートナー、サポーターシップパートナー、アソシエーティングパートナーからなります。東京 2020 パラリンピック聖火リレーパートナーは、聖火リレーのエンブレム等を使ったプロモーション活動の実施が可能となります。東京 2020 は、本プログラムにご参加いただく東京 2020 パラリンピック聖火リレーパートナー各社とともに、東京 2020 パラリンピック聖火リレーをこれまで以上に世界中のファンや選手にとって忘れられない特別なイベントにしていきたいと思います。

Tokyo 2020 Paralympic Torch Relay Presenting Partners

**LIXIL**

Tokyo 2020 Paralympic Torch Relay Supporting Partners



TOKYO 2020

